



2025～2026

大洲ライオンズクラブ 会報

9月号 No.466

おおず



2025年～2026年度ライオンズクラブ国際協会

336-A地区スローガン

ガバナースローガン

ガバナークーワード

大洲 LC 会長スローガン

「地球を守る、人を護る」

「輝く未来へウィサーブ」

「魅力」

「やれるようにやっ払いこう！」

国立大洲青少年交流の家へ マイクロショベル 贈呈式



大洲LC65周年記念事業として、昨年国立大洲青少年交流の家にマイクロショベルの目録を贈呈していましたが、この度やっと現物が届き、その寄贈式が2025年8月7日大洲青少年交流の家で行われました。

このたび、大洲ライオンズクラブ様、一般社団法人愛媛県自動車整備振興会様の格別のお取り計らいにより、重機(KOMATSU マイクロショベル PC01)を寄贈いただきました。このマイクロショベルは、定格出力が3.5馬力、軽トラに積載できる重さ300kgで、狭い場所でもラクに作業できる車幅579mm、キャタピラ部分はゴム履帯なので路面を傷つけないという、大変優れた製品です。

令和7年8月7日には、大洲ライオンズクラブから、亀岡会長、亀田幹事、沖村前年会長に來所いただき、県内テレビ局、FM愛媛、愛媛新聞のマスコミ各社が取材する中、贈呈式を執り行いました。

国立大洲青少年交流の家は、青少年を中心に年間約8万人の利用者があり、広大な敷地の中で様々な活動を行っています。野外炊飯場やキャンプセンター周辺はアスファルト舗装されていない砂利道ですし、マウンテンバイクやオリエンテーリングで使うコースは、土のままの道です。これらの道は、大雨やイノシシによってえぐられることも多く、被害があるたびに、人力でできる範囲の補修をしてきました。また、カヌー研修を行う肱川の河川敷も、子どもたちが足元の悪い中、重いカヌーを担いで歩いているという実態もあります。さらに、冬場には積雪もあり、利用者の安全のために人海戦術で除雪に取り組んできましたが、限度があり、苦労してきた経緯もあります。

そのような背景からも、自前の重機を持つことは長年の念願でありました。今後、今回寄贈していただいたマイクロショベルを大いに活用させていただいて、子どもたちの体験プログラム等がより安全で、より快適に、そして、より効果を上げられると、職員一同喜んでおります。

大洲ライオンズクラブ様、一般社団法人愛媛県自動車整備振興会様からの温かいご配慮に心から感謝申し上げ、引き続き、地域になくてはならない青少年教育施設として、歩み続けてまいります。

今後も、よろしくお願いいたします。

国立大洲青少年交流の家 所長 中尾治司

大洲少年少女合唱団 夏季合宿 2025.8.3.



夏休みの真ただ中、合唱団の夏季合宿が開催されました。

団員 10 名 指導者 6 名が参加、クラブからは

菊池新団長、兵藤前団長、弓達委員長、亀岡会長、亀田幹事が参加し、和気あいあいと、合唱練習をしました。

次の合唱団イベントは

12 月 13 日クリスマスコンサートです。

多数ご参加ください。

観光いもたき初煮会(8月第2例会) 2025.8.29.



8/29(金) 2017年以来、数年ぶりに河原での芋たき初煮例会が開催できました。

過去の資料を見てみると、

2017年8月25日、如法寺河原にて8月第2例会開催。

その後2018年は1Z交流いもたき例会として料苑たる井で開催、

2019年8/30は予定していたのに、悪天候で屋内(料苑たる井)にて開催。

その後2020年～2022年まではコロナ禍で初煮会自体が中止。

渦尻年度2023年は9/1に例会では無く会員有志が河原での観光初煮会に参加。

そして、昨年沖村年度は8/30台風接近、大雨により、初煮例会が急遽中止。

なんと、今回は8年ぶりの河原でのいもたき例会となり大変懐かしい気分になりました。暑かったけど、やはり屋外は解放感があり、いいですね。

沖村さんがテーブル席を準備して下さり、とても快適でした。沖村さん、準備片付け、おつかれさまでした、ありがとうございました！



「大洲城の幻想的な姿を見ながら、お酒もすすむな～」

「あっ？よさこい連に飛び入り参加している人が、、??」

いもたきの歴史

いもたきのルーツには諸説ありますが、愛媛県史には、『藩政時代から受け継がれてきたこの地方独特の秋の風物詩であり、300年の伝統の味である。この地方には、春秋2回お籠り(おこもり)という地域住民の寄り合い行事があり、秋には肱川の河原に収穫の夏いも(=さといも)を持ち寄って、素朴な親睦融和の一刻を過ごした』との記述があり、地元の人々の素朴な風習が「いもたき」のルーツとされています。

現在は、その風習を市民のみなさんに楽しんでいただけるように、昭和41年に観光事業化しており、9月上旬から10月中旬まで、秋の風物詩として肱川の河原でいもたきを楽しむことができます。

日本三大芋煮

平成25年度に交通新聞社が発行した旅行雑誌「旅の手帖」において、愛媛県大洲市、山形県中山町、島根県津和野町の3つの芋煮が「日本三大芋煮」として紹介されました。それ以来、3市町が連携して、それぞれの芋煮を全国にPRする事業を行っています。



第1回ガバナー諮問委員会及び3R ガバナー公式訪問

9月6日(土) 宇和島市総合福祉センターにて、午前中に第1回諮問委員会、午後から地区ガバナー公式訪問が開催されました。

大洲からは亀岡会長、亀田幹事、中野副会長、寺尾地区アラート担当の4名が参加されました。今年度よりゾーン編成になりIZは 八幡浜・大洲・三瓶・内子・伊方・八幡浜みなどの6クラブとなり、諮問委員会は下記の内容で開かれました。

【 IZ 第1回諮問委員会 審議事項 】

- 1) 第1回地区ガバナー諮問事項の回答書(集計表)について
- 2) 2024～2025年度共同事業 桜並木育成基金 収支報告書について
- 3) 桜並木育成基金及びメロディーライン「カズラ切り奉仕作業」について
- 4) IZクラブ合同レクリエーションについて
- 5) 薬物乱用防止教室の講師派遣について
- 6) 今後の会議予定等
- 7) その他
- 8) 質疑応答



【内子 LC ぶどう狩り交流例会】

2025.9.7(日)

諮問委員会の翌日、内子 LC にて毎年恒例の「ぶどう狩り交流例会」に亀岡会長、亀田幹事、中野副会長が参加。亀岡会長は例会のみの参加でしたが、後のお二人は懇親会のくじ引きでワインが当たって、ラッキー！！二日連続のライオンズイベント参加、おつかれさまでした。



ドネーション報告

【7/25(金) 7月第2例会 ～ 9/12(金) 9月第1例会 例会ドネーション】

7/25	亀岡	新谷夏祭りに大勢の人が来てくれました
7/25	亀田	やっとセミが鳴きだした、セミははかない生き物ではなく、土の中で5年位生きます
7/25	沖村	65周年事業の青少年の家に贈るマイクロユニボが届きました
7/25	宮下	東京で40000歩、歩いてきました
7/25	中野	新町夜市寄って帰って下さい
7/25	矢野	今年度会報の発刊しております、皆さまお目通し下さい
7/25	久保	新谷夏祭りが終わりました、今年も花火を見ることが出来ました
8/8	亀岡	松浦3RC、阿部1ZC 例会訪問ありがとうございます
8/8	亀田	お盆には3人の孫が帰ってきます、いろいろな話が聞けそうです
8/8	沖村	65周年記念事業のマイクロショベルの贈呈式が無事終わりました
8/8	中尾	マイクロ油圧ショベルの納車、贈呈式を昨日実施していただきました
8/8	中野	松浦3RC、阿部1ZC 御来訪ありがとうございます
8/8	弓達	やっと雨が降りました、暑い夏、水分補給して乗り切りましょう
8/8	沖村	石川県支援募金
8/8	3RC	例会訪問ドネーション
8/8	1ZC	例会訪問ドネーション
9/12	亀岡	新年会の富くじ、高額当選しました！
9/12	亀田	内子のぶどう狩り例会に参加しました、くじ引きでワインを頂きました
9/12	沖村	市議選 お疲れ様でした。
9/12	久保	選挙も終わり体力も回復し、仕事に追われています
9/12	沖村	石川県支援募金

【 ドリンクドネーション 】

7/25(金) 7月度第2例会

7/25	亀田	中野	亀岡
	沖村	兵藤	矢野
	久保	三好	中尾
	宮下	菊池	





有限会社 古森石油店

古森 敏夫

大洲市徳森336-1
電話 (0893) 25-2111



循環器科・呼吸器科・内科

浦岡 医院

院長 浦岡 忠夫

◀診療時間▶ 月～金 午前9:00～12:30
午後2:00～6:00
土 午前9:00～12:30
◀休診日▶ 日曜・祝・祭日

大洲市大洲 877 TEL: 24-2024

トータルビルメンテナンス



宮下 利秋

大洲市徳森1642番地1
TEL: 25-1414 / FAX: 25-1133



大洲ゴルフ倶楽部

理事長 村上 富朗

大洲観光株式会社
〒795-0006 愛媛県大洲市野佐来879
TEL (0893) 24-5171 FAX (0893) 24-5172
<http://www.oozugolf.jp>

富永 浩一郎

大洲市平野町野田 2734-17
TEL: 090-1574-5431



株式会社
栄和測量設計

会長 岩田重栄

社団法人愛媛県測量設計業協会会員

〒795-0011 愛媛県大洲市柚木 474 番地 1
TEL (0893) 24-7386 (代) FAX (0893) 24-7350
E-mail: eiwa@isis.ocn.ne.jp

★ 編集後記 ★

秋の音が聞こえてくるようです。会員の皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今年度の会報の発刊も、2回目となりました。

会報委員を、いざやってみると掲載記事の収集など、なかなか大変な事柄も多く、これまでの委員長の努力を、身をもって感じております。

所信の際に申し上げたように、クラブ行事だけでなく違う目線からの記事の収集なども行うなど工夫していきたいと思っています。

原稿を依頼された会員の皆さま、何とぞご協力をお願いいたします。

報担当委員長 矢野 啓文